

戦略1. 気候変動問題の克服に向けた国際的リーダーシップ

「美しい星50 “Cool Earth 50”」—3つの提案、3つの原則—

提案1: 世界全体の温室効果ガス排出量削減のための「長期戦略」の提唱

「世界全体の排出量の半減を2050年までに実現する」という長期目標を全世界共通目標として提案。

【主な国土交通省関係部分】

(低炭素社会づくり)

(前略) 森林などの自然と共生した生活、[公共交通の活用など効率的な移動システム](#)、[コンパクトなまちづくり](#)など、生活様式や社会システムの変革にまで踏み込んだ改革を打ち出す。

提案2: 中期戦略とその実現

2013年以降の枠組設計のため、「3原則」を世界に向けて提案

原則1: 主要排出国が全て参加し、京都議定書を超え、世界全体での排出削減につながること

原則2: 各国の事情に配慮した柔軟かつ多様性のある枠組みとすること

原則3: 省エネ等の技術を活かし、環境保全と経済発展とを両立すること

提案3: 我が国の京都議定書目標を確実に達成するための国民運動を始めとする取組

新たな対策を含めた京都議定書目標達成計画の見直し、「1人1日1kg」の温室効果ガスの削減をモットーとして、ライフスタイルの見直しや、家庭や職場で努力や工夫を呼びかける

【主な国土交通省関係部分】

(新たな対策を含めた京都議定書目標達成計画の見直し)

(前略)

(参考) 見直しに当たっては、以下に掲げるような対策をはじめとして、(中略)6%約束の達成に確実に期す。

- 業務部門・家庭部門における[住宅・建築物の省エネ性能の一層の向上](#)(後略)

- [燃費性能の優れた自動車の一層の開発・普及に向けた施策](#)、[交通流対策](#)などの[運輸部門の排出削減対策の強化](#)